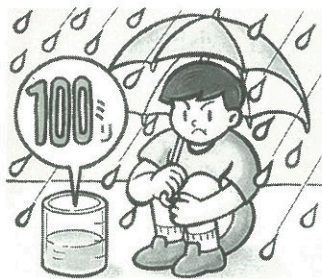


土砂災害

恐ろしい土砂災害を防止するために、現在さまざまな対策が行われていますが、それだけでは十分に災害を防ぐことはできません。

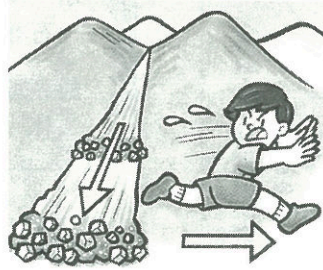
被害を最小限に抑えるためには、ひとり一人が気象情報等に注意して早めに避難することが大切です。

いざという時の心構え



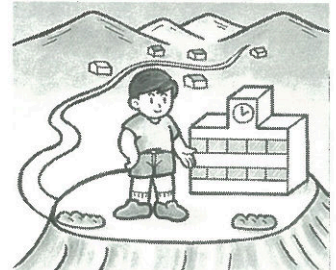
雨に注意していますか？

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。長雨や大雨で危険だと思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。



逃げ方を知っていますか？

土石流は速度が速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



避難場所は決まっていますか？

普段から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起きる時、家族全員がいっしょにいるとは限りません。そんな時もあるから、あらかじめ避難場所を決めておけば安心です。

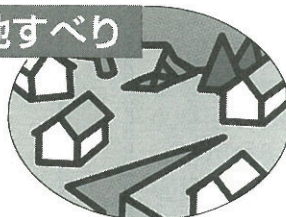
危険！こんな前ぶれに注意

土石流



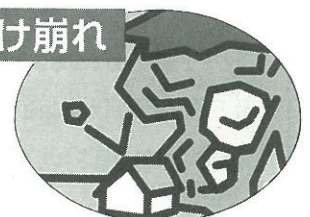
- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- 川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める

地すべり



- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水がふき出す

がけ崩れ



- がけからの水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石がパラパラ落ちてくる